

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月30日

計画の名称	北部九州地域における産業活性化戦略（広域的な物流の効率性向上）（重点）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	熊本県											
計画の目標	九州北部地域（福岡県、大分県、熊本県）の主力産業である自動車関連、半導体関連等の事業活動を促進するための基盤整備などを実施することにより、広域的な物流結節点（空港・港湾・高速道路IC）との相互アクセス性や物流の効率性を高め、産業経済活動の国際競争力の向上と地域の自立を促進させる。 宇土天草地域における物流基盤の整備・機能強化を図るとともに、広域的な物流・商流・情報交流等の活発化を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,803	A	1,803	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H24	H29	H31
1	【熊本県・福岡県・大分県 共通目標】九州北部地域（福岡県、佐賀県、大分県、熊本県）の製造品出荷額等を115600億円（H24）から123000億円（H31）に増加（7400億円（6%）の増加）			
	【熊本県・福岡県・大分県 共通目標】製造品出荷額等 （九州北部地域内の製造品出荷額等の増加率）=（評価時点の製造品出荷額等 - H24の製造品出荷額等） / （H24の製造品出荷額等）	115600億円	120300億円	123000億円
2	【熊本県 単独目標】熊本県内の製造品出荷額等を24100億円（H24）から27800億円（H31）に増加（3700億円（15%）の増加）			
	【熊本県 単独目標】製造品出荷額等 （熊本県内の製造品出荷額等の増加率）=（評価時点の製造品出荷額等 - H24の製造品出荷額等） / （H24の製造品出荷額等）	24100億円	26700億円	27800億円
3	【熊本県 重点目標】宇土天草地域内の製造品出荷額等を2200億円（H24）から2500億円（H31）に増加（300億円（14%）の増加）			
	【熊本県 重点計画目標】半島振興対策実施地域における製造品出荷額等 （宇土天草地域内の製造品出荷額等の増加率）=（評価時点の製造品出荷額等 - H24の製造品出荷額等） / （H24の製造品出荷額等）	2200億円	2400億円	2500億円

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
その他事項については、備考 1に記載。												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	国道	改築	(国)266号(望薩峠拡幅) 4-A1-3	現道拡幅 L=2.10km	天草市・上天草市						1,554	-	
	A11-002	道路	一般	熊本県	直接	熊本県	都道府 県道	改築	(主)八代鏡宇土線(新松 原工区)4-A1-13	現道拡幅 L=0.20km	宇土市						249	-	
												小計						1,803	
												合計							1,803

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
熊本県土木部にて、事後評価を実施	令和4年3月
	公表の方法
	熊本県ホームページにて記載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 九州北部地域（福岡県、大分県、熊本県）の主力産業である自動車関連、半導体関連等の事業活動を促進するための基盤整備などを実施することにより、広域的な物流結節点（空港・港湾・高速道路IC）との相互アクセス性や物流の効率性を高め、産業経済活動の国際競争力の向上と地域の自立を促進した。 宇土天草地域における物流基盤の整備・機能強化を図るとともに、広域的な物流・商流・情報交流等の活発化を図った。 <p>【本事業により完成した施設等】 (主)八代鏡宇土線（新松原工区）：松橋ICから拠点施設「宇土工業団地」へのアクセス性が向上。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
・民間活動とタイミングを合わせた拠点施設へのアクセス道路の整備により、当初値と比較し製品出荷額の増加等物流性の向上に寄与できたと考えられるが、計画期間内に完了しなかった要素事業A11-001についても引き続き社会資本整備総合交付金等を活用し、早期完成に向けて整備を促進し、物流基盤の整備・機能強化を図っていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	【熊本県・福岡県・大分県 共通目標】 九州北部地域（福岡県、佐賀県、大分県、熊本県）の製造品出荷額等の増加（億円）		
	最終目標値	123000億円	民間活動とタイミングを合わせた基盤整備により、広域的な物流結節点（空港・港湾・高速道路IC）との相互アクセス性や物流の効率性の向上に寄与したと考えられる。
	最終実績値	138500億円	
2	【熊本県 単独目標】 熊本県内の製造品出荷額等の増加（億円）		
	最終目標値	27800億円	
	最終実績値	27900億円	
3	【熊本県 重点目標】 宇土天草地域内の製造品出荷額等の増加（億円）		
	最終目標値	2500億円	
	最終実績値	2500億円	